

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391600133
事業所名	グループホーム 向の山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 管理者は地区の消防団に加入して地域防災に貢献しており、防災訓練に際して団員の協力が得られ、充実した訓練が行われている。 中学生の職場体験受け入れや、保育園児へのハロウィンお菓子配りも続いている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 近隣の系列事業所合同で偶数月に行政・地域代表・民生委員・知見者を招いて運営推進会議を開催している。 合同開催方式を採ることで、事業所ごとの比較ができることや、区福祉課員の毎回出席に繋がっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には毎回区福祉課担当者が出席していることや、区主催の福祉まつりには法人として協賛し、認知症介護の要点や施設紹介を行っていることから、相互の連携と良好な関係構築がうかがえる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ホーム便りで近況を報告し、家族来所時に意向や要望を聞き取っている。 介護計画更新時には詳細に話し合い、利用者最善に努めている。 意見箱「社長直行便」の設置があり、直接社長に意見できる仕組みがある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	